

オススの参考文獻の探し方！（文系）

レポートを書くときや課題をするときに、みなさんはどうやって参考文献を探していますか？
なんとなくインターネットで調べてみたり、図書館の蔵書検索で色々と単語から探してみたり…。
人によって様々な探し方があると思いますが、「どんな本を参考にしたらいいのかわからない！」
と悩む人も多いことでしょう。そこで、このコラムでは文系学生向けに参考文献のオススの探し
方を紹介します！

【その①】調べたいテーマの全体像を捉える！

まずはレポートや課題のテーマを確認しましょう。何が問われているのか、中心となるものは何
かを整理して調べるのが重要です。

そして次に、テーマについて概要を示すような文献を探します。まずは大きな目でテーマについ
ての理解を深め、そのあとで細かな部分に焦点を当てるのがポイントです。テーマが大きすぎると、
どの部分を分析、考察すべきかわからなくなって悩んでしまうこともあります。まずはそのテー
マをざっくりと調べていきましょう！

《例》森鴎外の『舞姫』がレポートのテーマだったとしたら、最初に「日本近代文学」について
の文献、「小説」についての文献、『舞姫』を全体的に解説する文献を読む。

【その②】その①で調べた文献が参考にしている文献を読んでみる！

その①でテーマの全体像をつかんだら、そのときに参考にした文献の中で、他の文献から引用さ
れた部分や参考にされている他の文献を探してみてください。参考文献の中の参考文献を探すこと、
これがとても重要です。テーマについて大きく論じる文献の中には、必ず他の文献からの引用や参
考にしている部分があります。それらの文献の中から自分のレポートで考えたいことにより近いも
のを探し、片っ端から読んでみるのがオススです！ 文献によって参考文献が掲載される位置
が異なっているので、チェックしながら読み進めてください。

【その③】納得いくまで②を繰り返す！

探しても探しても良い参考文献が見つからない…。というときは、その②を繰り返してみてください。
文献の中でさらに参考にされている文献、その中でさらに参考にされている文献…と繰り返
して探すと、欲しい情報や知りたかった論理にたどりつけないと思います。孫引きにならないよう
注意して、参考文献を探す旅を楽しんでください！

（地域共創研究科 M2）